

みずほCustomer Desk Report 2016/05/26 号(As of 2016/05/25)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	110.17 AUD/USD
TKY 9:00AM	110.16	1.1135	122.67	0.9928	1.4615	0.7189
SYD-NY High	110.45	1.1167	123.10	0.9935	1.4730	0.7220
SYD-NY Low	109.87	1.1129	122.55	0.9897	1.4602	0.7174
NY 5:00 PM	110.19	1.1155	122.93	0.9912	1.4696	0.7198
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	10.795/11.295		△25RR	0.285	Yen Call Over	

NY DOW	17,851.51	145.46	債券市場	日本2年債	-0.2260	0.8bp
NASDAQ	4,894.89	33.84		日本10年債	-0.0830	2.1bp
S&P	2,090.54	14.48		米国2年債	0.9185	0.9bp
日経平均	16,757.35	258.59		米国5年債	1.4013	▲0.3bp
TOPIX	1,342.88	16.38		米国10年債	1.8664	0.4bp
シカゴ日経先物	16,940	160.00	為替市況	独10年債	0.1520	▲2.5bp
ロンドンFT	6,262.85	43.59		英10年債	1.4560	▲1.6bp
DAX	10,205.21	147.90		豪10年債	2.3090	3.2bp
ハンセン指数	20,368.05	537.62		USD/CNH	6.5654	▲0.0009
上海総合	2,815.09	▲6.58		ドルインデックス	95.35	▲0.22
USDJPY 3M Vol	10.38	▲0.32%	商品市況	CRB指数	185.300	1.95
USDJPY 6M Vol	10.44	▲0.24%		NY金	1,226.600	▲5.60
EURJPY 3M Vol	10.59	▲0.37%		WTI	49.560	0.94
EURJPY 6M Vol	10.67	▲0.28%		Dubai Spot	45.73	0.85

東京	東京時間のドル円は110.16レベルでオープン。前日海外時間のリスクオフの流れを受けて、日経平均株価が250円超上昇して寄り付くも、ドル円相場への影響は鈍く、むしろ上値を抑えられる展開。その後、衆院財務金融委員会に出席していた麻生財務相より「消費増税は予定通りと先日のG7財務相・中央銀行総裁会議で発言した」とのコメントが伝わり、消費増税延期期待の後退もありドル円は109.87まで下落。同じく出席していた黒田日銀総裁より「2%の物価目標達成に必要と判断すれば追加措置を講じる」などの発言が見られるも、特段目新しい内容ではなくマーケットの反応は限定的であった。その後は110円近辺で方向感の無い推移が続き、110.06レベルで海外市場に渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン時間のドル円はレンジ内で推移。110.06レベルでオープン後、110円近辺での値動きが継続。ポンド円が上昇する動きにつれ高となり110.30近辺まで上昇する局面も見られたが上値は限定的。翌日からの伊勢志摩サミットや27日のイエレン議長講演を控え方向感に乏しい展開となり、110.15レベルでNYに渡った。ユーロドルは横ばい推移。1.1147レベルでオープン後、発表された独5月IFO企業景況感指数が市場予想を上回り、DAXが1%超上昇するも、ユーロへの影響は限定的で狭いレンジでの値動きに終始。1.1149レベルでNYに渡った。(ロンドン17:00 00531 444 179)
ニューヨーク	NY時間のドル円は110.15レベルでオープン。朝方はクロス円の買いが継続し、投機筋の買いが持ち込まれているなどの話もあり、一時高値110.45まで上昇するが、その後米金利が低下する中、ドル売り優勢となり110.06まで反落する。午後は110.20を挟んでの方向感の無い推移が続く。110.19レベルでクロスした。一方、ユーロドルは1.1149レベルでオープン。朝方はドル買いが先行し1.1129まで下落するも、米金利が低下する動きにユーロドルは反転上昇する流れとなり1.1166まで値を戻す。終盤に掛けては調整からやや下落し、1.1155レベルでクロスした。(NY 00531 113 682井上)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 岩田・西谷

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
5月25日	15:00	独 GfK消費者信頼感	6月 9.8	9.7
	17:00	独 IFO企業景況感/現況/期待指数	5月 107.7/114.2/101.6	106.8/113.3/100.8
	19:30	欧 コンスタンシオECB副総裁講演	-	-
	20:00	米 MBA住宅ローン申請指数	-	2.3%
	22:00	米 ハーカー・フィラデルフィア連銀総裁講演	-	-
	22:45	米 マークティット総合/サービス業PMI・速報値	5月 50.8/51.2	-/53.0
	23:00	加 BOC政策金利発表	-	0.50%
5月26日	0:40	米 カシュカリ・ミネアポリス連銀総裁講演	-	-
	3:00	米 カプラン・ダラス連銀総裁講演	-	-

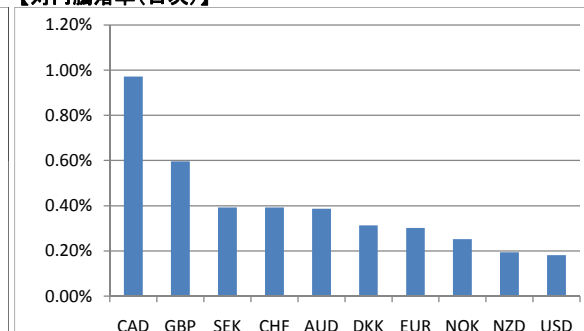
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
5月26日	8:50	日 対外・対内証券投資	-	-
	17:30	英 GDP・改定値(前期比/前年比)	1Q 0.4%/2.1%	0.4%/2.1%
	19:10	米 ブラード・セントルイス連銀総裁講演	-	-
	21:30	米 新規失業保険申請件数	-	275K 278K
	21:30	米 耐久財受注/除く輸送用機器(前月比)	4月 0.5%/0.3%	1.3%/-0.2%
	23:00	米 中古住宅販売契約(前月比)	4月 0.7%	1.4%
5月27日	1:00	米 パウエルFRB理事講演	-	-
	-	伊勢志摩サミット(5/26-27)	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	109.70-110.70	1.1100-1.1200	122.30-123.50

【マーケット・インプレッション】

昨日海外市場のドル円相場は堅調推移なるも上値重い展開。欧米株式や原油先物等の上昇を背景にドル円相場も連れ高となる局面も見られたが、110円台半ばでは相応の売り需要の存在から上値が押さえられる展開となった。本日のドル円相場は引き続きレンジ推移を予想する。市場の注目はFRBの金融政策に集まっており、イエレンFRB議長発言や来週の米指標群を前に一方向に値幅を伴った動きとなることは想定し難い。G7伊勢志摩サミット開催に伴う要人発言等のヘッドラインによる相場変動に注意を払う必要はあるが、例えば独が財政協調出動に合意する等の予想を大きく上回る内容がない限りにおいては、一時的な反応に止まるだろう。